



SE SERAGI-MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2009~2010年度 RI会長 ジョン・ケニー

RIテーマ THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS ロータリーの未来はあなたの手の中に

クラブ会長基本テーマ「笑顔で奉仕 楽しい仲間作り」

会長 山梨一正

副会長 西原克甫 幹事 中山和雄

第987回 例会

2010.02.19(金) 晴

司会:石井邦夫君 指揮:山本 章君

ロータリーソング 「日も風も星も」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央町ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

例会場 ブケ東海三島

TEL.055-984-0120

毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

せせらぎ三島ロータリークラブ

会長 山梨一正君



今日は。寒い日が続き箱根の雪
景色もうすらえて春めいて来た
感じが致します。

春一番はまだ吹きませんが、三
寒四温を繰り返し暖かくなるで
しょう。

昨日の朝は紅葉の枝に雨水が宝石のように輝いてい
ました。

思わずその神秘的な美しさに写真を取ってしまいました。

以前話しましたが、氷が溶けると春が来ると言った
子供の気持ちがわかるような気がします。

さて、先週の日曜日は静岡第2分区のIMでした。

当クラブのホール会場でありますブケ東海三島に西
クラブホストによる式典、講演会、懇親会が開催され
多くの会員の皆さんに出席して頂きありがとうございました。

司葉子様の講演もビデオを見ながらのお話は大変興
味深く拝聴させて頂きました。

とても70代半ばとは思えない容姿端麗な方で、才
一女を感じ私も名刺を交換させて頂きました。

幹事の中山さんは名刺にメッセージまで書いて頂いて
おり、気さくな人柄的一面も感じました。

身近に思えたのも同じロータリアンである事がそう
させてくれたのかもしれません。

当日は服部君の入会式も行われガバナーよりバッヂ
の贈呈も頂きました。

当日のプログラムには本人の紹介が時間の関係で出来
ませんでしたが、本日改めてこの後行いたいと思
います。

新しいメンバーの入会により、せせらぎ三島RCも
明るく笑顔の例会が進行出来ます事を春一番と共に

喜びたいと思います。

今日は親睦例会もあり服部君の入会を合わせて歓
迎したいと思います。

又、太田様の奥様とそのお仲間のゲストの方がたには
はどうぞごゆっくりと、又、親睦委員会でのアトラ
クションのご指導も宜しくお願ひ致します。

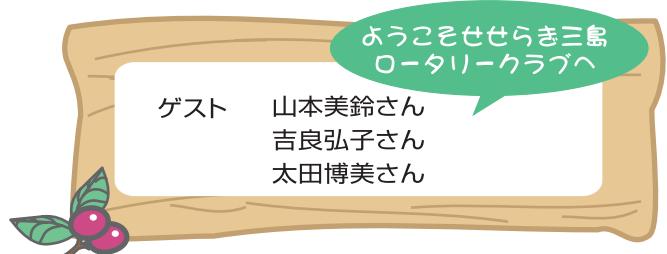
|出|席|報|告|

	出席総数	出席率	メークアップ	修正出席率
前々回	27/36	75.00%	28/36	
今回	77.78%		会員総数	

欠席者

あなたが見えなくて残念でした。

内田君、岡君、杉山君、鈴木(政)君、中山君、望月君、
山口(雅)君、山田君、山上君、米山君、渡辺君

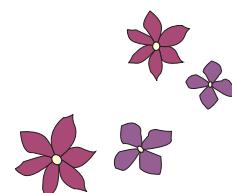


ゲスト 山本美鈴さん
吉良弘子さん
太田博美さん

ようこそせせらぎ三島
ロータリークラブへ

スマイルボックス

中村 徹君: 2月5日号のスマイルで報告済みです。



親睦例会



服部光弥君

この度、矢岸貞夫様そして、私が日大野球部に所属している当時、監督を務めていた大房正治様のスポンサーにより、入会をさせていただきました、服部光弥と申します。

富士市で鉄道線路保守事業をしておりますが、住まいは三島市若松町で女房と子ども3人細々と…。

今回、せせらぎ三島ロータリークラブへの入会につきましては、正直なところ、まだ女房への報告はしていません。これから少しづつ機会を見計らって告白しようと思っております。まだ40歳の若輩者ですが、どうぞ宜しくお願ひいたします。

ROTARY WORLD

「やればできる」の精神でロータリーのチャレンジの半分をほぼ達成

クラブと地区的創意あふれる募金活動やロータリアンからの寛大なご支援により、「ロータリーの2億ドルのチャレンジ」は目標の半分に達する勢いです。世界ポリオデーに当たる10月24日現在、チャレンジへの寄付総額は9,900万ドルに上り、2009年末までには1億ドルに達すると予想されています。成功した募金活動をいくつかご紹介しましょう。

○元ポリオ患者であるバイオリニストの巨匠、イツァーク・パールマンとニューヨーク・フィルハーモニックによる「End Polio」コンサート。

○インド、ニューデリーで開催された絵画90点以上のオークション。第3010地区とインド・ポリオ・プラス委員長であるディーパク・カプール氏が企画し、スイス大使館とドゥーミマル・ギャラリーの協力を得て実現したこのイベントでは、40,000ドルが集まりました。

○米メジャーリーグ、14球団からの協力で、観戦チケット売上げの一部が寄付されました。カリフォルニアの球団、ロサンゼルス・エンゼルスが主催した試合では20,000ドルが集まったほか、シンシナティ・レッズの試合では10,000ドル、カンザルシティー・ロイヤルズの試合では7,500ドルの募金が集まりました。

○デンマークのライ・ロータリー・クラブが主催した地域社会のくじ引き大会で、8,000ドルが集まりました。一等賞品は自動車でした。

○第3400地区(インドネシア)が主催したファミリーデーで、5,800ドルの純益が上がりました。このイベントでは、献血、エアロビクス運動、子供のためのゲーム、食べ物と衣服のバザーが行われました。

ロータリー財団管理委員長であるグレン・エステス E. シニア氏は次のように述べています。「チャレンジの期限は2012年6月30日。この病から世界中の子供たちを永遠に守るために、目標達成への力強い後押しが必要とされています」

